

横尾議員 私の方から、まず1つ県立海部病院移転候補地の造成工事業開始までの工程表について、お伺いしたいと思います。議会開会日に、町長よりこの件については、審議中であるとお発言いただきました。私は、3月定例議会でもこの件の取組状況について、質問させていただきました。町民の皆様にとって重大な関心ごとだからです。再度お尋ねします。去る6月5日の報告会において、埋蔵文化財の本調査に2ヵ月ほどかかる調査員は未定とのことでした。その後、肝心の調査員は決まったのでしょうか。決まったのであれば、いつから本調査に取り掛かるのでしょうか。お聞かせください。また、国交省は、牟岐バイパスは高規格道路、取り合い道路はランプ形式との見解だとの報告でした。国交省の見解が変わるというのも変に思いますが、当初の信号機を設置して病院敷地内に進入の計画だったのを変更しなければならなくなりました。ランプ形式による道路延長、また、貯水池、排水路の計画も報告会の時点では、明確に提案されませんでした。国交省及び県との協議の中で急遽変更しなければならなくなり、報告会に至ったのだらうと思いますが、計画変更による新たな地権者との協議、用地買収等交渉ごと、また、関係者との協議不調による工事遅延等、様々な要因は考えられます。自然災害も然りです。よって、事業達成までの工程表を作成し、余裕をもった進捗状況の報告会をしていただけるよう要望します。是非、作ってください。町民の皆様も安心するでしょう。それと、もう1点、町の新しいホームページについてです。私の記憶では、この5月後半に牟岐町の新しいホームページがアップされました。要望したこともあり、うれしく思っていますが、リンク先の情報が古いものであったり、内容として不十分な箇所が随分あったりして、決して及第点に達しているとは言えません。徳島県ホームページにならい制作されていますが、牟岐町は後発であるのに、先発他町村のホームページに比べ見劣りし、情報の発信が大いに不足しています。また、不親切で配慮に欠ける部分もあります。私は、1年をかけて作り変えると聞いていました。それがこの結果だとは、情けなくなり、悲しくもなりました。職員からは、まだ途中であると聞きました。しかし、アップしている以上、訪れた方は誰もが完成型だとみなします。こんなものだと認識なのです。我が牟岐町は、人口が減少し、一次産業も衰退、これといった産業も無いなか、生き残っていかなければなりません。少子化と言われながらも子ども達は育っています。その子ども達の未来のためにも活気ある牟岐町に我々がしなくてはなりません。その為にもホームページは元気で活力のある魅力いっぱい、そんなイメージが自然と浮かぶものにして欲しいと考えます。行政団体の性質上難しいかもしれませんが、です。また、牟岐町の最初の窓口の役目を担うことから、観光、移住、交流等の戦略をも考慮し、ホームページの充実を図っていくことが重要だと考えます。そこで今回のホームページ刷新にあ

たり、各課内、職員間で協議したのか、協議したなら、どのような内容だったのか、また、委託業者に対しては、どのような指示をされたのか、お聞かせください。

枅富議長 福井町長。

福井町長 横尾議員のまず最初のご質問の海部病院移転候補地造成工事着手までの工程表はということですが、海部病院移転候補地造成工事につきましては、議員ご質問のとおり病院へのアクセス道路と牟岐バイパスの交差計画がランプ形式に見直されております。これは、県の説明によりますと当初計画の牟岐バイパスは、一般国道ではあるものの山間部を通過し、大部分が橋梁やトンネルであることから、歩行者を含む交通安全上の配慮が必要となること。2番目に四国横断自動車道路と阿南安芸自動車道路のうち残された海部道路の早期整備を目指し、今年の3月に県知事が国土交通大臣に対し、県独自のルート案を提案しており海部道路は牟岐バイパスを活用した、現在の国道とは別のルートとして提言されていること。海部病院と牟岐バイパスの共用開始時期が異なるため、牟岐バイパスが共用開始になるまでの間、海部病院が利用者にとり使いやすいものであることなどの観点からランプ案については、県から国土交通省に提案され国土交通省が見直したというふうに聞いております。こうしたことから現在、アクセス道路をはじめ病院候補地の造成計画の形状、面積、高さなどについて国交省や県等の関係課の協議を行いながら、取りまとめを急いでいるところでございます。今後、工事着手に向けては開発許可、手続、住民説明、用地取得、埋蔵文化財等の調査等がございますが、病院本体の着手予定でございます平成25年度中には病院用地が造成できるよう鋭意努力を重ねてまいりたいと考えております。本事業は、議員各位、用地関係者及び町民の皆様のご理解とご協力が不可欠でございますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたしたいと思っております。次、2点目の町のホームページの刷新の件でございますが、これは1年間を掛けてハード的な整備とともにソフト的な整備と申しますか、ソフトの方についても一応努力を重ねてきたのでございますが、取りあえず、そのできたハード部分ができたのが、4月に入ってからということもございまして、それから、ソフト部分についての充実を図っているという、現在途中でございまして、十分なものとなっております。確かにおっしゃるとおり、アップした以上、その完成型が求められるということでございますけれども、これは、なかなか完結したものを皆が協力したものが同時にアップできるというのは非常に難しく、これから完全なものを目指して作り変えていきたいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願いたします。

枅富議長 栗林総務課長。

栗林総務課長 横尾議員の町のホームページの質問に町長の補足といたしまして、答弁させていただきます。議員もおっしゃったとおり、この5月に旧のホームページから徳島県及び海部郡内と統一を図るために徳島県のホームページと同様の徳島県電子自治体共同システムJ o r u r iに移行いたしました。県内、県、或いは、県内同一のフォーマットと言いますか、形式にすることによりまして、利用者の利便性を考慮させていただきました。それから、移行に対して業者等の内容ですけど、今、町長も申しましたが、旧のホームページで活用できる部分について、新しいものに入れていくということで、若干旧よりありましたものが移行されていない、できないところもありましたけども、そういう形で進めてまいりました。現在、議員がご指摘のとおり情報など最新なものになっていないということは多々あると思いますが、反省もしておりますが、現在、町長が申しましたが移行中で各課で内容を確認するなどして、最新のものになるように詰めております。まだ少し時間はかかると思いますので、申し訳ございませんがご了承をお願いしたいと思います。議員には、今後ご意見、ご指導くださいますことをお願いいたしまして、非常に簡単でございますけれども答弁とさせていただきます。

枅富議長 横尾議員。

横尾議員 さっきの町長の答弁の内容で海部病院の埋蔵文化財の調査員というのはどうなったのでしょうか。その辺りを教えていただきたいと思います。2ヵ月も掛かるということなので、その辺りの選定ができたのかどうか、また、それも長引けば長引くほど、その調査がそこまで出てくるということになりますので、その人員の選定はできたのかどうかも再度お聞きしたいと思います。それと、ホームページの件についてですが、今、総務課の方でまとめられていると思っておりますが、あまりにも不親切なところと言えば、例えば、ふるさと納税、牟岐町のホームページを開いてみたら、ふるさと納税をクリックしてみたら、後はpdfファイルが1つあるだけというふうな状況です。他、他町村のホームページで言えば、ふるさと納税の必要性を訴えたそういうふうな案内がちゃんと載っています。そういう面でもお願いする以上、寄附行為になりますので、そういった内容の分については、誠意ある紙面作りというふうなのをお願いしたいと思います。また、今回議会をするに当たって、傍聴もできるような形になっているのですが、議会の日程もアップできていないということになっていますので、牟岐町は何をしているのだという形で言われても

仕方がないと思っております。以上の点を踏まえて、あと進め方の今後いろいろと相談させていただきたいと思いますが、再度、調査員の件はどういうふうな進捗状況なのか再度聞きたいと思っております。

枅富議長 福井町長。

福井町長 海部病院の候補地造成工事につきましては、議員の皆様もご承知のことと思っておりますけども、非常にその工事額が大きな工事でございますので、できるだけ工事費の削減、それから、補助事業を入れるということで、日々そういうふうな模索を続けているような状況でございます。その中で埋文の調査員ですけども、確かに民間に委託するという手法があります。1ヵ月8,000千円と、2ヵ月でだいたい16,000千円の経費がかかるのですけども、できるだけ安くしたいということもございまして、現時点では公募によって調査員の方を求めたいというふうに考えております。ですから、現時点ではまだ決まっておりません。できるだけネックになるところから解決したいということで、今はアクセス道路部分が非常に大きな問題になっておりますので、これを解決しないことには前に進んでいけないということで、埋文の調査は2ヵ月掛かるということですが、その部分から工事に着手することでもなくとも工事はできますので、ですから、その部分が遅れたら全て遅れてしまうというのでないので、ちょっと油断をしているところがございまして、できるだけ早く行ってまいりたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

枅富議長 横尾議員。

横尾議員 費用が掛かると、8,000千円、1ヵ月8,000千円で、2ヵ月で16,000千円、その原因が分かれば、また、何で遅れているのかという説明がきくと思っておりますので、その点、答弁で住民の皆さんに説明をしたいと思っております。なるべく予算が掛からないような方法で進めて行って欲しいと思っております。私の質問は以上です。